

第 79 回国民スポーツ体育大会（OWS 競技）岡山県代表選手・監督の選考基準について

2025 年 4 月 1 日

NPO 法人岡山県水泳連盟

1 国民スポーツ大会参加資格

- ・「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「岡山県所属となる条件」「選手の年齢基準」の全てを満たす者
- ・当該年度の（公財）日本水泳連盟競技者登録を完了している者

2 選考対象

- ・中国五県対抗水泳競技大会（競泳競技）岡山県予選会 兼 国民スポーツ大会一次予選会または岡山県選手権水泳競技大会（競泳競技） 兼 国民スポーツ大会二次予選会で女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形にエントリー（エントリー及び申込金振込）している者の中より選考する。

3 選考基準

- ・2025 年 4 月 1 日～7 月 31 日までに樹立した、各都道府県水泳連盟（協会）長水路公認・公式競技会の女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形の記録で岡山県ランキング男女 1 位の選手を候補選手とする。

4 選考の方法

- ・男女ランキング 1 位の選手を公益財団法人日本水泳連盟 OWS 委員会へ予備エントリーを行う。予備エントリー完了後、公益財団法人日本水泳連盟が本大会出場人数を決定し、公益財団法人日本水泳連盟から各団体へ通知する。
予備エントリー提出時に男子・女子の両方の出場権が得られなかった場合、エントリータイムでの日本ランキング上位の選手を選考する。

5 選考人数

- ・国民スポーツ大会競泳競技実施要項で定められた監督 1 名コーチ 1 名選手 2 名（男女各 1 名以内）計 4 名以内を選考する。
ただし、候補選手が（公財）日本水泳連盟の競技者資格規則に反する行為を行った場合は、NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会（以下、特別委員会）において、その権利を取り消すこととし、候補選手は成績順に繰り上げて選考する。

※総則 5 別記 4 に定めるトップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例処置（前年度日本選手権 10 km男女各 8 名）の対象となる選手については、2 項のどちらかの競技会へ出場意思（希望種目をエントリーおよび申込金振込）を表明することにより、3 項を経ずに優先的に選考することとする。

監督は、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ 1、公認水泳コーチ 2、公認水泳コーチ 3、公認水泳コーチ 4、または公認水泳教師、公認水泳上級講師のいずれかの資格を有する者の中から選考する。

また、帯同コーチ 1 名を上記の資格を有する者の中より選考する。

6 予選会免除者

日本スポーツ協会が定めるトップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例処置（前年度日本選手権 10 km男女各 8 名）に該当する者

7 選考基準の周知

選考基準については、NPO 法人岡山県水泳連盟ホームページにて公表する。

なお、自然災害等の不測の事態が生じ、選考期間内に予選会が開催不能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、競泳委員会において新たな選考基準等を策定し、特別委員会で承認後、本連盟ホームページを通じて関係者へ通知する。

8 選考結果

新聞紙上において行う。

9 代表選手・監督の決定

NPO 法人岡山県水泳連盟が選考した者の中から、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。

10 質問対応窓口 競技力向上委員長 森 重樹

11 NPO 法人岡山県水泳連盟「競泳（OWS）委員会」委員構成

委員長 和気利治

副委員長 長光幹太

委員 三宅俊行 野田直裕 藤本策也 松澤順平

12 NPO 法人岡山県水泳連盟「特別委員会」委員構成

会長 溝口 香

副会長 長谷川博士 片沼裕二

専務理事 片沼裕二

常務理事 森 重樹 杉本和弘 藤原勝馬 和気利治 小河原秀夫